



友達になろう

BE A FRIEND

1994—95年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ビル・ハントレー
- 第2560地区ガバナー 大島 精次
- 会長——高橋 一夫
- 副会長——石橋 育於
- 幹事——五十嵐晋三
- 副幹事——松谷 昊吉
- SAA——平原 信行
- 副SAA——清水 良一
- 例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 35-3477
- FAX 32-7095

出席者会員数

会員 80名中 50名

先々週出席率

81.58% (前年同期 81.47%)

ゲ ス ト

第2560地区米山奨学部門委員長 大原久治殿

先週のメイクアツプ

- 9/30 燕へ 石橋育於さん、外山一郎さん
- 10/2 伊勢崎東チャーターナイトへ 高橋一夫さん、五十嵐晋三さん
- 10/3 三条南へ 古沢富雄さん、榎本 勝さん、鈴木宗資さん、金沢興宗さん、
渡辺宏策さん、渋谷正一さん、杉野奎司さん
- 10/4 三条北へ 瀬下一三さん、加藤紋次郎さん
- 10/4 分水へ 野村竹三郎さん、内山昭二さん

会 長 挨拶

高橋(一)会長

皆さん今日は！

本日は地区の米山の委員長であり、本日のゲストスピーカーの大原さんをはじめ、北ク

ラブから中条さん、外山さん、大竹さん、ようこそいらっしゃいました。

先日は北海道に大きな地震がありました。今年は夏の「かんばつ」そして大雨、台風と災害が忘れたころにでなく、忘れないうちにやってきます。最後が大雪で締めくくられない様に願うのみです。

先般、伊勢崎東クラブのチャーターナイトに出席してきました。これで2560地区は90クラブになり、日本では最多クラブ、世界でもイングランドについて第2位になったそうです。

ニコニコBOX ¥26,000

10月5日分

- 鈴木さん 9月12日白内障の為、燕労災病院に入院しましたが、1週間で退院自宅療養中です。少しずつ先が明るくなって来る様です。クラブからのお見舞い有難うございました。
- 佐藤(武)さん 歴代の会長・及び幹事さんからレポートを頂き、週報委員会として御礼申し上げます。
- 丸山さん 都合により早退します。
- 高森さん 腰の痛みがとれてきました。
- 寺沢さん 昨日の電信電話ユーザ協会のゴルフコンペは、当クラブの会員の皆様からもご協力いただき無事終了することができました。
- 細井さん おじさんの葬儀、無事つとめることが出来ました。沢山の人からおまいりいただき大変ありがとうございます。
- 斎藤(弘)さん 大原久治様を歓迎申し上げます。昨日はNTTのユーザー協会のゴルフに参加し、会長の古沢富雄さんや寺沢支店長にお世話になりました。
- 内山(辰)さん 本日は地区米山委員長の久原久治様をお迎えして卓話を頂きます。有難うございました。
- 吉井さん 大原さんの卓話に期待して。
- 平原(信)さん 大原久治さんを歓迎して。卓話を期待しています。
- 藤田(紘)さん 大原様、卓話ありがとうございます。
- 高橋(一)さん 大原さん本日はお忙しいなか、ありがとうございました。よろしくお願ひします。

卓話

第2560地区米山奨学部門委員長 大原久治殿

私が長岡東ロータリークラブに入会して27年になりました。米山奨学には熱心に取り組んでおられる、三条ロータリークラブの皆様の前ですが、委員長という立場で、米山月間でもありますので卓話をさせていただきます。

これまで、私自身、米山に対する理解が充分あったとは申せませんでした。米山委員長になって、改めて米山を理解するには実状を正しく把握する必要があると思いました。

財団法人ロータリー米山奨学金ができたのが1978年でした。当時は56人の奨学生が対象で、基本金が3千万円でスタートしました。それから急激な発展をしてきて、現在は900人の奨学生を対象とし、平均して一人あたり170万円～180万円の奨学金が支給されています。財源は会員一人3千円の普通寄付金が4億5400万円、会員の善意で拠出された特別寄付金が14億4000万円、基本金及び特別積立金82億円に対する利子収入3億円があり、これらが奨学金として支給されております。

現在日本への私費留学生は5万人おります。この2%にあたる1000名に対して奨学金を支給するのが目標です。とりあえず本年度は900名、次年度は950名を目標としております。

米山奨学は、ロータリー4大奉仕のうち、国際奉仕のなかで捉えられておりますが日本独自の制度です。利子収入だけで運営するには程遠いため、学生に対する奨学金は寄付金で賄われております。普通寄付金と特別寄付金を合わせた、ロータリアン一人当りの寄付金額は平均14,260円です。2560地区は14,177円で、全国33地区のうち18番目となっております。一番多い地区は24,000円というところもありますが、本年度は15,000円を目標数値にしたいと思ひます。

寄付金を集める方法や方法論は色々ありますが、各クラブが集める一人当たり3,000円の普通寄付金は別として、特別寄付金は強制ではなく、あくまでも奉仕の高ぶりの中で寄付をお願いしたい。15万円でファンドフェロー、30万円で米山功労者となります。その善意に対する感謝の意味で表彰制度があります。法人に対しても、100万円で米山功労法人として表彰があります。功労クラブには、寄付金が100万円ごとに表彰される制度があります。また米山奨学は財団法人であり、寄付金に対して税制上の特典もございます。

日本独自の奨学金システムであり、日本の奨学会の中で一番大きな寄付金を拠出している米山奨学は、皆さんの寄付がなければ成り立ちません。4大奉仕のひとつ、国際奉仕の中で大きな役割を果たしている事をご理解いただきたい。

時間ですので、この辺で終わりにさせていただきます。





山米酒造株式会社は、創業100周年を記念して、社員研修の一環として、新入社員、役員専門研修を開催いたしました。研修内容は、山米酒造の歴史、経営理念、製品開発の取り組み、そして今後の展望について、社長をはじめとする役員から話を伺いました。また、山米酒造の工場を見学し、生産工程や品質管理について学びました。研修を通じて、社員は山米酒造の企業文化や価値観を深く理解し、今後の業務に活かすことができました。

山米酒造株式会社は、創業100周年を記念して、社員研修の一環として、新入社員、役員専門研修を開催いたしました。研修内容は、山米酒造の歴史、経営理念、製品開発の取り組み、そして今後の展望について、社長をはじめとする役員から話を伺いました。また、山米酒造の工場を見学し、生産工程や品質管理について学びました。研修を通じて、社員は山米酒造の企業文化や価値観を深く理解し、今後の業務に活かすことができました。

三条RC	10月12日例会	ロシアの楽団とロータリアン家族の夕べ PM6:30～ 於VIP
	10月19日例会	卓話 「最近の電力業界」 宇留間一知会員
	10月26日例会	卓話 新津ロータリークラブ 佐々木貞夫殿
三条南RC	10月17日例会	卓話 武藤昭三会員
	10月24日例会	職場例会 PM12:30～ 於 三条金属(株)
	10月31日例会	クラブ・フォーラム
三条北RC	10月18日例会	卓話 「東南アジアボランティア活動をして」 池田肇一殿
	10月25日例会	卓話 芦田義重会員
	11月1日→2日	3クラブ合同例会